



2025年10月1日

各位

会社名 株式会社トーヨーアサノ  
代表者名 代表取締役社長 植松 泰右  
(コード番号 5271 東証スタンダード・名証メイン)  
問合せ先 取締役管理本部長 杉山 敏彦  
(TEL. 055-967-3535)

### 2026年2月期第2四半期(中間期)業績予想と実績との差異及び 通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向等を踏まえ、2025年4月11日付けで公表した業績予想を、下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

#### 1. 連結業績予想数値の修正等について

(1) 2026年2月期第2四半期(中間期)連結累計期間(2025年3月1日~2025年8月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 中間期純利益	1株当たり 中間期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	7,200	180	160	100	77 19
今回修正予想(B)	7,255	468	462	60	46 39
増減額(B-A)	55	288	302	△ 39	—
増減率(%)	0.8	160.6	189.2	△ 39.9	—
(ご参考)前年同期実績 (2025年2月期第2四半期)	6,980	309	323	180	139 40

(2) 2026年2月期通期(2025年3月1日~2026年2月28日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	15,200	600	520	310	239 30
今回修正予想(B)	13,900	680	600	150	115 79
増減額(B-A)	△ 1,300	80	80	△ 160	—
増減率(%)	△ 8.6	13.3	15.4	△ 51.6	—
(ご参考)前年同期実績 (2025年2月期)	14,402	606	596	363	280 51

## 2. 修正等の理由

### (1) 第2四半期

売上高につきましては、当初予想とほぼ同額となりました。

損益面につきましては、売上高は、ほぼ予定通りの進捗となりましたが、昨年度より取り組んできたコスト削減および管理、物件別の利益管理といった施策の徹底が奏功したことなどから、営業利益および経常利益は当初予想を大幅に上回る見込みであります。その反面、親会社株主に帰属する四半期純利益につきましては、2025年8月20日付「債権の取立不能又は遅延のおそれ及び貸倒引当金繰入額（特別損失）の計上に関するお知らせ」で公表いたしました通り、貸倒引当金繰入額（特別損失）323百万円を計上した結果、当初予想を大幅に下回る見込みであります。

### (2) 通期

売上高につきましては、現時点で把握している物件の着工遅れなどにより、当初予想を8.6%下回る見込みであります。

損益面につきましては、上半期は当初予想を上回る業績で推移いたしましたが、下半期は売上高の減少が見込まれるため、営業利益および経常利益は当初予想を若干上回る程度にとどまる見込みです。親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、(1)第2四半期で説明しました通り、貸倒引当金繰入額の影響により当初予想より半減する見込みであります。

(注) 上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報から得られた判断に基づいており、実際の業績等は、様々な要素により記載の予想数値とは異なる結果となる可能性があります。

以 上